

令和3（2021）年度 長岡大学シラバス

授業科目名 科目コード	商業簿記1（Commercial Bookkeeping 1） 392083-14600					担当教員	中村 大輔 （ナカムラ ダイスケ）		
科目区分	専門科目	必修・ 選択区分	選択	単位 数	2	配当年次	2年次	開講期	前期
科目特性	知識定着・確認型 AL / 資格対応科目								

① 授業のねらい・概要									
1年次配当の簿記入門では商品売買業における基本的な簿記を学んだ。商業簿記1・2では商品売買業だけではなくサービス業における高度な簿記を学ぶ。日商簿記2級は商業簿記と工業簿記に大別されるが、本講義は商業簿記について特に日常の取引に焦点を当てて学ぶ。日商簿記2級の対応科目である。									
② ディプロマ・ポリシーとの関連									
職業人として通用する能力 / 専門的知識・技能を活用する能力を養う。									
③ 授業の進め方・指示事項									
授業時間が限られているため、予習・復習が特に重要となる。検定試験合格のためにも、予習・復習を欠かさないこと。授業前に配布するレジュメファイルを各自印刷し、予習すること。									
④ 関連科目・履修しておくべき科目									
商業簿記2、工業簿記1・2と共に履修することが必要である。これらの科目とともに学ぶ事で製造業を含めた簿記を体系的に理解できるようになる。									
⑤ 標準的な達成レベルの目安									
(i) 日常の取引について、単なる暗記ではなく本質的に理解し、検定試験レベルの問題を解くことができる。 (ii) (iii)									
⑥ テキスト（教科書）									
滝澤ななみ(2020)『簿記の教科書 日商2級 商業簿記（第9版）』TAC 出版 滝澤ななみ(2020)『簿記の問題集 日商2級 商業簿記（第9版）』TAC 出版 (いずれも改定版が出版された場合は最新版を使用する。)									
⑦ 参考図書・指定図書									
各年度に対応した過去問題集、予想問題集等。必要に応じて紹介する。									

⑧ 学習の到達目標とその評価の方法、フィードバックの方法								
具体的な学習到達目標	試験	小テスト	課題	レポート	発表・ 実技	授業への 参加・意欲	その他	合計
総合評価割合	80%	20%						100%
(i) 日常の取引について、 単なる暗記ではなく本質的に理解し、検定試験レベルの問題を解くことができる。	80%	20%						100%
(ii)								
(iii)								
フィードバックの方法	授業中のテストは採点して返却・解説する。							

⑨ 担当教員からのメッセージ（昨年度授業アンケートを踏まえての気づき等）
早い段階から検定レベルの問題に触れるようにして、早期の合格を目指す授業にしたい。

⑩ 授業計画と学習課題			
回数	授業の内容	持参物	授業外の学習課題と時間（分）
1	ガイダンス・株式の発行	教科書、問題集、 レジュメ、電卓	教科書を読み全体像を理解する。配布されるレジュメを完成させる。特に株式発行における資本金の処理（原則・例外）について注意する。 90分
2	剰余金の配当と処分	教科書、問題集、 レジュメ、電卓	教科書を読みレジュメを完成させる。特に準備金積立額について注意する。 90分
3	株主資本の計数変動・税金	教科書、問題集、 レジュメ、電卓	教科書を読みレジュメを完成させる。特に消費税について税抜方式、税込方式とも仕訳できるようにする。 90分
4	商品売買	教科書、問題集、 レジュメ、電卓	教科書を読みレジュメを完成させる。特に棚卸減耗損や商品評価損を伴う場合の精算表の記入まで理解しておくこと。 90分

5	電子記録債権債務・銀行勘定調整表	教科書、問題集、レジュメ、電卓	教科書を読みレジュメを完成させる。特に銀行勘定調整表では不一致の原因と処理を暗記ではなく理解するように心掛けること。	90分
6	固定資産	教科書、問題集、レジュメ、電卓	教科書を読みレジュメを完成させる。固定資産の購入から減価償却、売却（買い換え、除却、廃棄）まで一連の流れとしてつかめるようにしておくこと。	90分
7	リース取引・研究開発費・無形固定資産	教科書、問題集、レジュメ、電卓	教科書を読みレジュメを完成させる。特にファイナンス・リース取引については、利子込み法と利子抜き法についてリース開始時から決算時までの一連の流れを理解しておくこと。	90分
8	有価証券	教科書、問題集、レジュメ、電卓	教科書を読みレジュメを完成させる。各種の有価証券について、購入から決算そして売却までの一連の流れを理解すること。	90分
9	引当金	教科書、問題集、レジュメ、電卓	教科書を読みレジュメを完成させる。各種引当金の種類と処理を理解しておくこと。	90分
10	収益・費用	教科書、問題集、レジュメ、電卓	教科書を読みレジュメを完成させる。特に売上の計上基準は仕訳というよりも第2問や第3問の総合問題の位置資料として与えられるので、単なるパターンではなく本質を理解すること。	90分
11	外貨建取引	教科書、問題集、レジュメ、電卓	教科書を読みレジュメを完成させる。特に取引発生時と決算時の為替相場の変動による為替差損益について理解しておくこと。	90分
12	伝票と仕訳日計表	教科書、問題集、レジュメ、電卓	教科書を読みレジュメを完成させる。基本的には3級の復習である。	90分
13	精算表と財務諸表	教科書、問題集、レジュメ、電卓	教科書を読みレジュメを完成させる。損益計算書における5つの利益、貸借対照表における流動と固定の分類、株主資本等変動計算書につい	90分

			て理解しておくこと。	
14	問題演習	教科書、問題集、レジュメ、電卓	前期に学習した日常の取引について本質的な理解を深め、例題レベルの問題を解けるようにしておくこと。	90分
15	まとめ	教科書、問題集、レジュメ、電卓	前期に学修した日常の取引について例題レベルを本質的に理解し、検定レベルの問題が解けるようにしておくこと。	90分

⑪ アクティブラーニングについて
知識定着・確認型 AL を採用する。適宜小テストや課題等を行い、その解説を行うことで知識の定着を図る。

※以下は該当者のみ記載する。

⑫ 実務経験のある教員による授業科目
実務経験の概要
実務経験と授業科目との関連性